

平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 ワイエスフード株式会社
 代表者名 代表取締役社長 緒 方 正 憲
 (コード番号 3358)

問 合 せ 先 取締役管理本部長 岩 下 征 吾
 TEL 0947-32-7382

通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 5 月 15 日に公表しました平成 27 年 3 月期通期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の連結業績予想と本日公表の実績値に、下記のとおり差異が生じたのでお知らせします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,920	61	50	37	10.32
今回実績(B)	1,901	21	12	△33	△9.33
増減額(B-A)	△18	△39	△37	△70	
増減率(%)	△0.9	△64.2	△74.8	—	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	2,005	54	47	13	3.85

2. 差異が生じた理由

平成 26 年 7 月に、「ファミリー層や女性のお客様にも満足していただける店舗」をコンセプトに『牛もつダイニング Y's KITCHEN』をオープンし、国内の新規顧客の獲得に加え、サイドメニューの充実化を図ると共に、新たに海外向けの居酒屋ブランドの足がかりを構築してまいりました。

また、当社が福岡県行橋市に所有する土地を有効活用するために、平成 26 年 9 月に賃貸住宅『エンポリウム行橋』を建設し、遊休資産を収益資産へ転換させました。

通期の連結業績につきましては、上記に述べました、『牛もつダイニング Y's KITCHEN』及び『エンポリウム行橋』といった新事業に係った初期投資費用に加え、当第 4 四半期連結会計期間において、海外での出店時期の延期等が起因となる食材出荷時期のずれに伴い、食材販売計画が当初の計画を下回ったこと、さらに、国内 F C 店舗数増加に向けた新たな試みとして、平成 27 年 3 月にオープンした『山小屋あけのアクロスタウン店』の初期投資費用等の影響により、営業利益及び経常利益並びに当期純利益が連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたものであります。

当連結会計年度で行った新たな取組みに加え、P B 商品のアウトソース及び連結子会社との吸収合併により、さらなる企業体質の改善が図れ、翌連結会計年度以降の業績に大きく貢献するものと考えており、当該取組みのほかに国内におきましては、原材料の共同購入によるコストの削減に加え、物流拠点の最適化にも取り組むことにより、原材料を始めとする資材の保管・出荷業務の効率化を図り、海外におきましては、「平成 30 年 3 月期 海外 100 店舗」を目標に掲げ、引き続きアジア圏を中心に海外での店舗展開を進め、新たな収益の獲得を目指すことにより、安定的な経営体質の強化を図り、信頼される企業を目指してまいります。

以 上